

「いきなり理事長に選ばれました。ああ…」

ギターデュオ「ゴンチチ」のチチ松村さん



「マンションの今年の理事を決める集まりに、忙しくて出来ないと断りを入れようと出席したら、皆さん年上ばかりで、しかも男は僕だけ！何と理事長に選ばれてしまった。ああ……」。これは、今年1月13日のアコースティック

ギターデュオ「**ゴンチチ**」のツイッター。

「僕」とはチチ松村さんです。高齢化などで役員のみ手が無いというのが最近の管理組合の大きな悩みの一つだけに、超多忙なチチ松村さんが理事長（築40年、80戸のマンション管理組合）としてどんな仕事をされているのか、さっそく大阪の事務所でお話を伺いました。

なったからには、まず先送りの仕事から

——思いもかけない就任ですね。

チチ松村（以下チ） 今まで1回、理事をやったことはあったんですけど、それ以来事務所にしていて、ズーッと住んでなかったんで、輪番の理事も飛ばしてもらってたんです。この何年か前から住むようになって、（理事が）回ってきたんで、ちゃんとお断りせんとあかんと思ったから（理事会に）行ったんです。そしたら年上の女の方ばかりで、押し倒されたんです（笑い）。断る理由もないし、もう逃げられへん、まあ、しょうがない、という感じです。

——まだ半年ですが、実際おやりになってどうですか。

チ 今まで自分がお断りしていた分、やっぱりちゃんとやるしかないな、と。これま

で輪番（任期は1年）で誰かが頑張ってきたからマンションもちゃんと維持できてんねんな、と思ひまして、今は逃げるんじゃないなくて、せっかくなかったんやから、できるだけちゃんとやっていくしかないな、と思ひてます。幸い前の理事長の方が、今は監査役で理事会に出なくていいんですが、ちゃんと出て、細かいことをやってくださるんで。それに、ちょっと大きな仕事もありまして。

業者との値段交渉も

——どんな仕事ですか。

チ 屋上にある台所ダクトの排気システムの改修工事、500万円以上かかるんです。最初はどうしたらいいか、ほかのマンションに電話したけど分かれへん。やはり専門の人に聴かな分かれへん。「だいたい、どのくらいかかりますか」聴いたら、「それはどのくらいの排気量や」。そんなん分かりませんわ。比較するのに見積書とるのもできひん。苦労しましたね。そうこうしているうちに消費税も上がってしもて、昨年のうちやったら安うできてるのに。「消費税分上がったけど、なんとかもう少し安くしてくれへん」。そんな交渉もやらんならん。わりかしまじめに取り組んでるでしょ（笑い）。

もうひとつは駐輪場のバイク。最初は自転車だけやったのに、いつの間にかバイクも置くようになって。バイクといってもいろいろあって、理事会で相談して、長さとか幅で料金を決めようとなって、その料金をいくりにするか、ほかのマンションに聴いて回ったんですよ。近々臨時総会を開いて、先ほどの工事の承認とバイク料金を規約に盛り込もう思ひてます。

この2つは先送りされてきたもんなんで、

これをやり遂げたら、一応理事長としての仕事はすませられたんと違うかな、というのがあります。

——日常的に苦情なんかもあるんじゃないですか。

チ あるんですよ。ガスメーターの所にカビがはえている、水が漏れてるんじゃないか、見てくださいというのもあった。見たら結露。設置場所とかによっては結露したりするらしいんですが、「住んでる方にしたら、今までなかったのに何で」と言ってこられたりして。

また、犬が夜中じゅう鳴いてて眠れなかったという苦情もあった。匿名希望だったので、掲示板に「ルールを守りましょう」と張り出し、理事会開いて、回覧で回すのを作ったり、いろいろ問題はありますよね。

今は理事会の日程が最優先

——演奏活動もあるから、時間的にはかなり厳しいんじゃないですか。

チ 事務所にも（理事会の）スケジュールを先に渡してるんですよ。せやないと、（演奏活動を）先に入れてもうたら（管理組合の方が）ずれてくるでしょ。だから、前もって、このころは臨時総会があるかもしれんから空けといて、消防訓練あるから空けといてとか。

——当面は管理組合のスケジュールが最優先ですか。

チ なにしる理事長ですから。理事長って責任がかかってくるんですよ。今までそんなことしたことないのに、お金出す

のにハンコを押さなあかんかったり、見たことも聞いたこともない所から「理事長様」という郵便物が来るとか、「理事長やから君が決めることや」って言われたり。そんなん、自分なる思てなったんちがうのに責任負わされるといいうプレッシャーはありますね。

ほんまは自主的にやってくれる方、ちゃんとマンションのこと考えてくれる方がやってくれるのが一番いいんだけど、なかなかみんな、そこまでは。

マンションは一つの大きな家やから

——やってよかったことって、ないですか。

チ 全然、何もないですね（笑い）。それが音楽に役立つのかといえは全然ない（爆笑）。でも、自分がそこに住んでて、他の誰かがやってくれるやろうみたいな考え方はあかんかってんな。自分が住んでる所やから、ちゃんと関心持って、よくなるようにせなあかんねんなどは思いましたね。

住民それぞれが、自分だけはっていう考えじゃなくて、マンションは一つの大きな家みたいなもんですから、全員がいい感じで過ごせるっていう意識を持たないとだめなのかな。自分だけ別やねん、自分さえよかったらええ、という人がおると乱れてきますよね。

取材を終えて 「ダブル還暦フェスティバル」大阪公演のキャンペーンのさなか、音楽の話が一切ない取材をはたして受けてもらえるか心配でしたが、快く承諾、管理組合の話を楽しく語っていただきました。任期は1年。終えた後、今度はどんな言葉が出てくるか、再度取材したいと思いました。



ゴンチチのプロフィール

ゴンザレス三上とチチ松村が1978年に結成、83年にデビューしたアコースティック・ギターデュオ。彼らの創り出すシンプルで優しい

メロディーは「とても特別な日々の音楽」と評されています。現在までに制作したアルバムは40枚を超え、10数枚のアルバムは全米、アジア他でも発売されています。92年には竹中直人監督・主演の映画「無能の人」のサウンドプロデュースを手がけ、日本アカデミー賞優秀音楽賞を受賞。「放課後の音楽室」が高校音楽教科書「音楽2」に掲載されています。NHK-FM「世界の快適音楽セレクション」案内役。ゴンチチ創業36周年「ゴンチチダブル還暦フェスティバル」大阪公演は9月20日(土)17時開場、18時開演で肥後橋・大阪フェスティバルホールで行われます。問い合わせ 06-7732-8888 キョードー。